年 間 授 業 計 画

教 科 名	国語		科目分類	自由選択
科 目 名	国語表現		単 位 数	2単位
校内科目名	国語表現		対象学年	4年次
授業担当者	須知結太郎		授業時間	1単位時間 45分

科目について	ねらい・目標		・学習活動に積極的に参加する態度を育てる ・言葉に興味を持ちコミュニケーション能力を高める ・「話す」「聞く」「書く」「読む」のそれぞれの能力を高める活動を通して自己表現の方法を見つける	授業形態	自由選択（4年次）
				使用教科書・教材	・「国語表現 改訂版」（教育出版） ・「書き込み式 漢字ベーシック 改訂版」（明治書院） ・自作プリント
	年間の授業内容	予定時数	○文章表現の基礎 ステップ1 表記の仕方 ステップ2 語句の用法と文のくぎり方 ステップ3 文章にリフォーム―推敲 ステップ4 わかりやすい説明の方法	評価の観点	・授業に積極的に取り組むことができる ・適切な言葉遣いができる ・他者とのコミュニケーションを積極的に行うことができる ・自分の意見を持ち、相互に伝え合うことができる ・言葉に興味を持ち、自己表現の方法を考えることができる ＊課題の提出点を重視
		1学期（25時間）	○人とつながる言葉 ステップ1 挨拶と人間関係 ステップ2 待遇表現		
		2学期（25時間）	○面接 ステップ1 自分を知る ステップ2 相手を知る ステップ3 模擬面接をする		
		3学期（20時間）	○小論文Ⅰ ステップ1 意見を論理的に述べる ステップ2 セルフ・ディベート ステップ3 文章の「型」-構成の方法 ステップ4 構成ノート ステップ5 テーマ型小論文の実際 ○メディア・リテラシー ステップ1 メディアの特性を知る ステップ2 広告というメディアを読む ステップ3 情報を編集する ○言葉を届ける ステップ1 電子メール ステップ2 電話とメモ ステップ3 手紙	評価の方法	・定期考査 ・出席 ・提出物 ・ノート提出 ・授業態度
				備考	生徒の理解度、学力強化、その他の事情により、必ずしも上記の計画通りに展開しない場合があります。また、使用教材、進度については、生徒の理解度に応じた内容に変更する場合もあります。